

高石3中学校の体育館に エアコン設置



市教委交渉報告 【エアコン編】

【重点要求】

すべての教室にエアコンを設置すること。
特にすべての支援学級への設置を急ぐとともに、未設置の特別教室への設置を速やかに行うこと。
さらに、空調設備の補修や総合的なメンテナンス等については、特別な予算を組むなど教育委員会の責任で実施すること。

【回答】

「ことばの教室」へのエアコン設置の現状

- ・清高小、加茂小の「ことばの教室」にはついた。
- ・羽衣小、高石中はない。

未設置の特別教室へのエアコン設置

- ・検討していくが、計画はない。

19年度に修理したエアコン

高石小：1	・羽衣小：3	・高陽小：1	・取石小：7	
東羽衣小：0	・清高小：4	・加茂小：1	小学校計：17	
高石中：2	・高南中：2	・取石中：7	中学校計：11	

新規買い換えしたエアコンの台数

- ・取石小：1
- ・清高小：1
- ・取石中：1
- 計：3

エアコン修理の年次計画

- ・年次計画はないが、修理の必要性は認識しており、必要な場合は対応していく。

高石市では昨年の12月市議会でも、市内に3つある中学校の体育館にエアコン設置のための設計委託料が可決された。

高石市では、「避難所として使う所にエアコンを設置する」という方針のもと、今回の計画となりました。

今後、夏休み（7月下旬～8月末）を中心とした時期にエアコン設置工事を行う予定です。

設置後は、授業やクラブ活動での使用を始め、「式」を中心とした行事などでの使用を教育委員会は考えています。



問題続出 チャレンジテスト

昨年度、府議会教育常任委員会でも、チャレンジテスト制度が「非常に危険なシステムの上に成り立っている」と指摘されました。

結果を内申点に反映させることは違法です。それは、以前「全国学力調査」結果を高校入試に利用した際、文科省より指摘があり、次年度より活用できなくなったことから明らかです。

府教委が 「見直し」

学校間格差を生み、子どもたちの人間関係にまで影響をおよぼしている「団体戦」を中学1・2年生にまで広げること。

中学3年生の実技4教科に新しい指標を導入すること。これが見直しですか。

違法に 変わりなし

今秋の府教育常任委員会でも、「根本的な考えは変わっていない」と指摘されています。

「チャレテ」は 廃止しかない

「チャレンジテスト」実施から4年経つなか、中学校からは、

テスト範囲を終わらせるために授業スピードが上がる

テストが学校で教える教育内容にまで影響をおよぼしているなどの

異常な事態が聞かれます。そして、このテストを小学校まで拡大する計画があります。これはもはや教育ではありません。

子どもたちをテストと競争で追いこむ教育ではなく、豊かに学べる学校環境を切

に求めます。

